



報道発表資料の配付日時 6月21日(月) 11時30分

発表項目 (行事名)	令和3年度(2021年度)「食育月間」及び「牛乳月間」に係るパネル展示について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>6月が「食育月間」及び「牛乳月間」であることから、宗谷総合振興局では、これらの啓発活動の一環として、次のとおり食育の推進や、宗谷の酪農及び牛乳の紹介に関するパネル展示を行いますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>【「食育月間」及び「牛乳月間」に係るパネル展示】</p> <p>1 展示期間 令和3年(2021年)6月25日(金)から 令和3年(2021年)6月28日(月)まで 4日間 ※ 初日は10時からの展示、最終日は16時で展示終了</p> <p>2 展示場所 シティわっかない店(休憩コーナー付近) (稚内市新光町1483番地76)</p> <p>3 展示内容 (1) 食育の啓発に係る資料の展示 (2) 宗谷の酪農の紹介 (3) 宗谷の牛乳の紹介 (4) 食育及び牛乳に係る啓発チラシの配布 など</p> <p>4 その他 ソーシャルディスタンスに配慮して展示を行いますが、新型コロナウイルス感染状況により、展示期間等を変更する場合があります。</p>		
参考	<p>1 昨年(令和2年(2020年))は、6月22日(月)から6月26日(金)までの間、宗谷合同庁舎(1階道民ギャラリー)にて、パネル展示を実施。</p> <p>2 パネル展示以外の月間中の取組みとしては、「食育月間」及び「牛乳月間」啓発のための庁内放送を実施(週2回・午前中)</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	道民の皆様への食育の啓発及び牛乳の消費拡大に向け、広くPRのほど、どうぞよろしくお願ひします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
担当 (連絡先)	<p>産業振興部 農務課</p> <p>農務課長 高谷 泰範 電話: 0162-33-2949(直通)</p> <p>生産振興係長 稲村 浩至 電話: 0162-33-2951(直通)</p> <p>主査(食品政策) 朝川 樹 電話: 0162-33-2569(直通)</p>		



めくみちゃん

6月は食育月間です



大地くん

みんなで食について考えてみましょう！

「食育」って何？

- 様々な経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることで、6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」です。



身近な食生活を見直してみよう！

- ① 1日の食事のリズムから、健やかな生活リズムを。
- ② 適度な運動とバランスの良い食事で、適正体重の維持を。
- ③ 主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。
- ④ 野菜・果物、牛乳・乳製品、豆類、魚なども組み合わせて。
- ⑤ 食塩は控えめに、脂肪は質と量を考えて。

朝ごはんを食べよう！

北海道の食を知ろう！

- 北海道は、豊かで四季折々の旬を感じさせる**食材の宝庫**。郷土料理やアイヌ文化、道外の文化を継承した食文化もあります。生産地が近く、農業体験も盛んです。



残さず食べて食べ物を大切にしよう！

- 日本の食品ロス量は600万トン。毎日1人お茶碗1杯分を捨てている計算に。もったいないですね。日々おいしい食事ができることに感謝して、好き嫌いせずに**残さず食べましょう！**



●北海道では、「食育」や「食品ロス削減」に関するアンケートを実施しています。ご協力をいただける方はこちらから

<https://www.harp.lg.jp/mWW5oHzS>



●食育に関する情報はこちら (教材もあります)

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/shs/data/index.htm>







元気もりもり！
どさんこの食育

検索

宗谷の牛乳っ!!

広大な草地の広がる宗谷地域では、酪農業が盛んで、地域ごとにこだわりの牛乳や乳製品が生産されています。

【宗谷管内産牛乳のご紹介】

<p>【中頓別町】</p> <h3>なかとん牛乳</h3> <p>[大]900ml [小]200ml</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年9月から製造を開始。 ○ 中頓別町産の生乳を搾乳したその日のうちに殺菌、ボトルに充填し、出荷しています。 ○ ノンホモ低温殺菌牛乳となっています。 ○ 製造者：中頓別町
<p>【稚内市】</p> <h3>稚内牛乳</h3> <p>[大]900ml [小]200ml</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成19年4月から製造を開始。 ○ 稚内市で生産された生乳のみを使用し、できるだけ搾りたてに近い状態を飲んでもらうために、ノンホモ及び低温殺菌牛乳となっています。 ○ 製造者：稚内農業協同組合
<p>【猿払村】</p> <h3>さるふつ牛乳</h3> <p>[大]900ml [小]200ml</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成3年11月から製造を開始。 ○ 猿払村産の新鮮な生乳を原料として製造。 ○ 殺菌方法は高温殺菌（78℃ 20分間）。 ○ 搾りたての自然な風味を保つため、成分無調整及びノンホモ牛乳となっています。 ○ 製造者：(有)猿払村畜産振興公社
<p>【豊富町】</p> <h3>北海道牛乳</h3> <p>(北海道サロベツ牛乳)</p> <p>[成分無調整牛乳] 1,000ml、500ml、200ml [成分調整牛乳] 1,000ml [低脂肪牛乳] 1,000ml</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和41年から製造を開始。 ○ 豊富町で生産される新鮮な生乳を原料として製造。 ○ 殺菌方法は130℃で2秒間。 ○ 豊富町内に工場があるので、酪農家から出荷される生乳の鮮度を保ったまま、素早く製品化しています。 ○ 成分無調整牛乳は、セイコーマート各店では「北海道牛乳」、スーパー等では「北海道サロベツ牛乳」の名称で販売されています。 ○ 製造者：株式会社豊富牛乳公社

※「牛乳月間」とは!? ※

国連食糧農業機関（FAO）が、6月1日を「世界牛乳の日」とすることを提唱したのをきっかけに、日本では一般社団法人Jミルクが、より牛乳に親しんでもらおうと、毎年6月を「牛乳月間」と決めたものです。

